

回覧

第14回 茂原市ハートフルフェスタ (男女共同参画大会)

男女共同参画の実現

～アンコンシャス・バイアスの視点から～
(無意識の偏見)

「家事育児は女性がやる」「男性は家庭よりも仕事優先」と思っていないですか？

私たちの中にある「思い込み」に気づき、
一人ひとりが「自分らしい」生き方ができる社会について、
一緒に考えてみませんか？

講師

うちみざき たかこ
内海崎 貴子 氏
(川村学園女子大学教授)



日時

令和4年 2月6日(日)
14:00～16:00

場所

茂原市役所 市民室

※オンライン(ZOOM)で
ご自宅等からもご参加いただけます。

参加無料



定員

- 会場 60名
- オンライン(ZOOM) 100名

※いずれも申込み順。申込みなしでの入場・視聴はできません。

◆お申し込み 電話、FAX、申込フォームからお申し込みください。

電話またはFAXの場合は、

①住所 ②氏名(ふりがな) ③電話番号 をお伝えください。



◆主催・お問い合わせ先

茂原市ハートフルフェスタ実行委員会(事務局:茂原市役所4階 企画政策課)

〒297-8511 茂原市道表1番地

電話 0475-20-1651(直通)

FAX 0475-20-1603

Eメール kikaku2@city.mobara.chiba.jp

*個人情報はこの講演会の目的以外には使用しません。

うちみざき たかこ
講師 内海崎 貴子 氏

川村学園女子大学大学院人文科学研究科教育学専攻 専攻長 教授
教育学部児童教育学科 学科長 教授

【専門】教育学（人権教育、ジェンダー平等教育）、女性学（女性への暴力、セクシュアリティ）

【所属学会】日本教育学会、日本女性学会、日本カトリック教育学会、日本教師教育学会

【著書・論文（2020年以降、主なもの）】

- ・『新・教職のための教育原理』（編著）2021年 八千代出版
- ・「性の多様性と学校教育－子どもの性的権利の視点から－」子どもと健康編集委員会『子どもと健康 No. 107』2018年7月 労働教育センター pp.42-58
- ・「ジェンダーの視点から見た教員のワーク・ライフ・バランス」教育と医学の会編『教育と医学 No. 783』2018年9月 慶應義塾大学出版会 pp.34-42
- ・「教育実習におけるセクシュアル・ハラスメント」『女性労働研究第63号#Me Tooの先へ－ジェンダー権力に亀裂を入れる－』2019年3月 すいれん舎 pp.160-166
- ・「人権教育としてのセクシュアリティ教育－教育実践に取り組むために」『女も男も 2019年秋・冬号 No. 134 セクシュアリティ教育』2019年12月 労働教育センター pp18-24

【社会的活動】

- ・関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会研究部第6部会教育実習のハラスメント防止部会長
- ・印西市男女共同参画推進懇話会会長
- ・文京区男女平等参画推進会議会長
- ・我孫子市小中一貫教育推進委員会委員長
- ・平成29年度文京区区政功労者（男女平等参画推進）

ハートフルフェスタとは

茂原市男女共同参画計画（第2次）の策定にあたり、市民の皆さんに親しみを持っていただけるよう愛称を公募し、「男女ハートフル共生プラン」と決定しました。この愛称には、「男女が互いを思いやり、ともに支えあって生きていきましょう」という思いが込められています。この愛称から一部分を譲り受け、男女共同参画社会づくりに関する意識の定着を図るための催しを「ハートフルフェスタ」と名付けました。

ハートフルフェスタ実行委員会とは

男女共同参画社会づくりの推進には、市民一人ひとりの意識改革が必要であり、市民の皆さんとともに取り組むため、「茂原市ハートフルフェスタ実行委員会」の委員を公募しました。現在、15名の委員が地域とのパイプ役となり、企画立案や広報などの活動を通して、誰もが互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を発揮することができる「男女共同参画のまちもばら」の実現を目指しています。活動への参加に興味がある方は、表面に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

～みなさまへのお願い～

*当日はマスクをご着用ください。 *入口での検温・消毒にご協力ください。